

新型コロナウイルスの感染予防について (ご家庭でご注意いただきたいこと)

介護が必要な高齢者の方が、安心して通所サービスを受けることは、とても大切なことです。しかし、通所サービスの中で新型コロナウイルスの感染を拡大してしまう恐れもあります。安心して通所サービスの利用を続けていただくために、次のような点へのご配慮をお願い致します。

1. 次のような症状がみられる場合は、利用を控えて、症状が続くときには、かかりつけ医または帰国者・接触者相談センターに連絡してください

- ここ数日で、咳・くしゃみ・鼻水・のどの痛みなどの呼吸器症状が出はじめた。(特に咳には要注意)
- 37.5℃以上の熱がある。
- ここ数日で、急に身体が“だるく”なったり、元気がなくなったり、食欲が落ちたり、身体を動かすのが億劫になっている。

2. ご自宅での介護の際、普段から次のような点にご注意ください

- 使用したマスクや手袋は、きれいに見えても「表面が汚れている」と考えて下さい。
- マスクを着けたら、マスクの表面にはさわらないよう注意してください。マスクの表面に触れてしまったときは、手洗い・アルコール消毒を心掛けてください。
- マスクを脱ぐときは、なるべくマスクの表面に触れず、ヒモを持って耳から外すようにしてください。
- 手袋を外すときも、なるべく手袋の表面に触れないで、手首の方から裏返すようにして脱いでください。

3. 感染を予防するためには手洗いが最も大切です。次の4つの場面で、手洗いをお願いいたします。

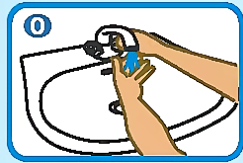
- ① ご利用者の身体に触れる前
- ② ご利用者の咳やくしゃみの“しぶき”がかかった可能性がある場合
- ③ ご利用者に身体に触れたあと(他の方に触れる前に)
- ④ ご利用者の持ち物や、ご利用者の部屋の寝具など周りの物に触れた後

裏面に手洗いとアルコール消毒の仕方をご紹介します。
参考にしてください。

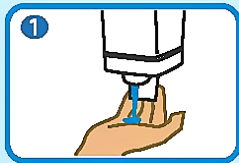


石けんと流水での手指衛生の方法

全行程時間: 40~60 秒



手を水で濡らす



全ての手の表面を覆うように十分な石けんをとる



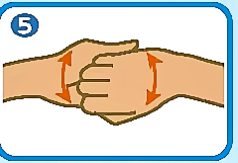
手のひら同士で手を擦る



指を組み合わせ、右の手のひらを左の手背に当てる、そして逆も同様に



指を組み合わせ手のひらを手のひらに



(連結器のように)連結させた指で指の後ろを反対の手のひらに当てる



右手のひらで握った左の親指を回転させて擦る、そして逆も同様に



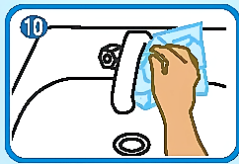
右手の固くした指で左手のひらの中で、前後しながら回転させて擦る、そして逆も同様に



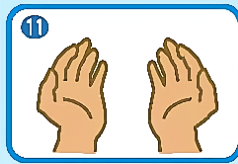
水で手をすすぐ



単回使用のタオルで手を完全に乾燥させる



止水栓を止めるためタオルを使う



その手は安全です

擦式アルコール製剤での手指衛生の方法

全行程時間: 20~30 秒



または

お椀型にした手に製剤を全ての表面を覆いながら手のひら一杯にする



手のひら同士で手を擦る



指を組み合わせ、右の手のひらを左の手背に当てる、そして逆も同様に



指を組み合わせ手のひらを手のひらに



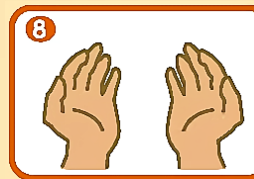
(連結器のように)連結させた指で指の後ろを反対の手のひらに当てる



右手のひらで握った左の親指を回転させて擦る、そして逆も同様に



右手の固くした指で左手のひらの中で、前後しながら回転させて擦る、そして逆も同様に



一旦、乾かせばその手は安全です

